

「まにぞう」着ぐるみを使用する際の注意事項

イ)着用者は素肌が着ぐるみに触れないよう、長袖・長ズボン・靴下などを必ず着用してください。

ロ)着用中は汗を拭くことができませんので、頭や首回りにタオルを巻くなどして制汗してください。また、メガネの着用は避けてください。

ハ)「まにぞう」のイメージの統一化を図るため、着用者は非常時以外声を出さないでください。また、着脱を関係者以外に見られないようにしてください。

ニ)着ぐるみの中は温度が上昇します。十分な暑さ対策をしてください。
(水分補給、休憩など)

ホ)体調の悪い人は着用しないでください。飲酒も厳禁です。

ヘ)雨天時に屋外で使用しないでください。また、火気のある場所には近づかないでください。

ト)着用者の視界は狭くなりますので、介助者をつけて周囲の安全確保をしてください。

チ)横に寝かせると型崩れしますので、使用していないときは、着ぐるみを立てて置いてください。

リ)使用後は風通しのよい場所で陰干しし、十分に乾燥させてから返却してください。場合によっては消臭スプレーなども使ってください。

ヌ)汚れや破損のないように使用してください。場合によっては、修復費用をいただくこともあります。



着用手順

- ①胴体に葉っぱと尻尾を付ける（葉っぱは虫食いがある方が下です）
- ②足を付ける（右左があります。靴は脱いでください）
- ③手を付ける（スポンジ補強がある側が手の甲になるように）
- ④胴体を被る（周囲の人に介助してもらってください）